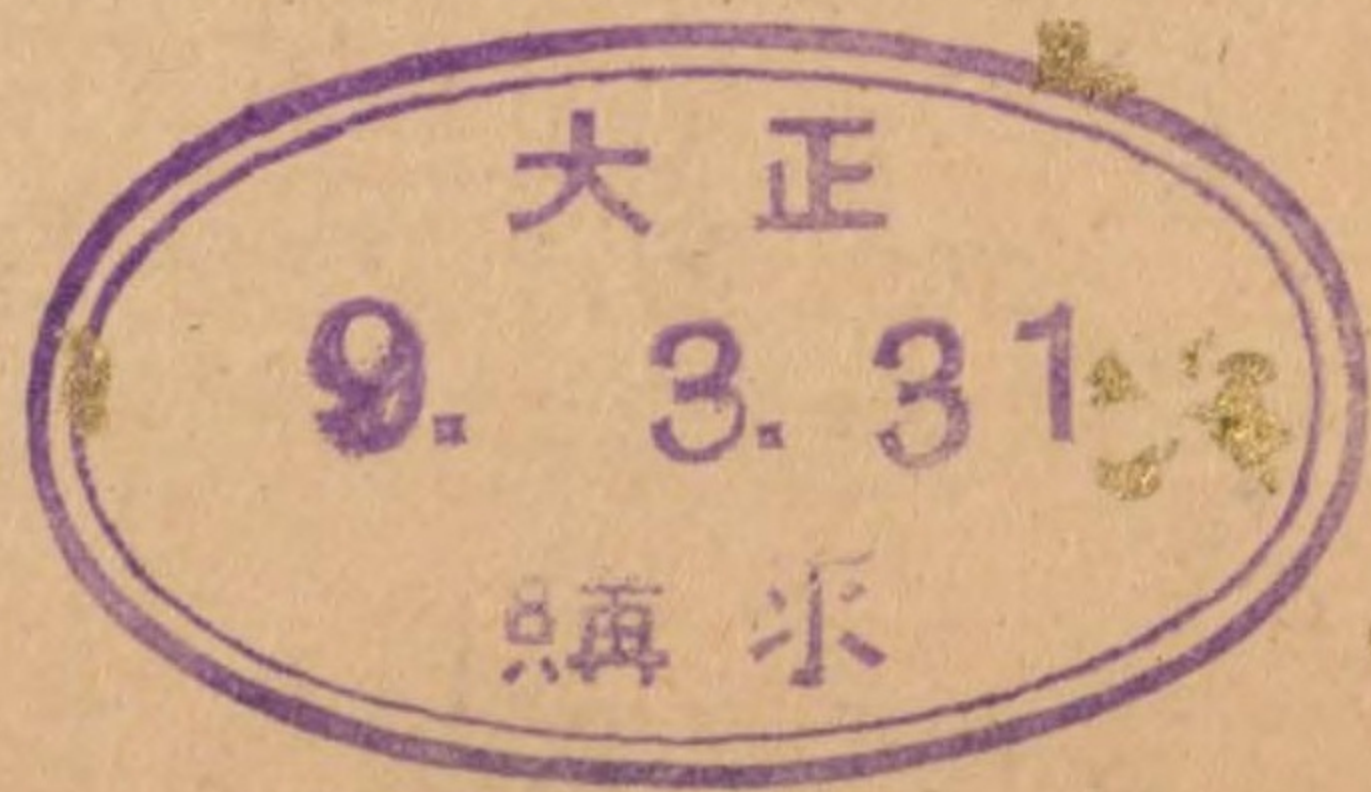
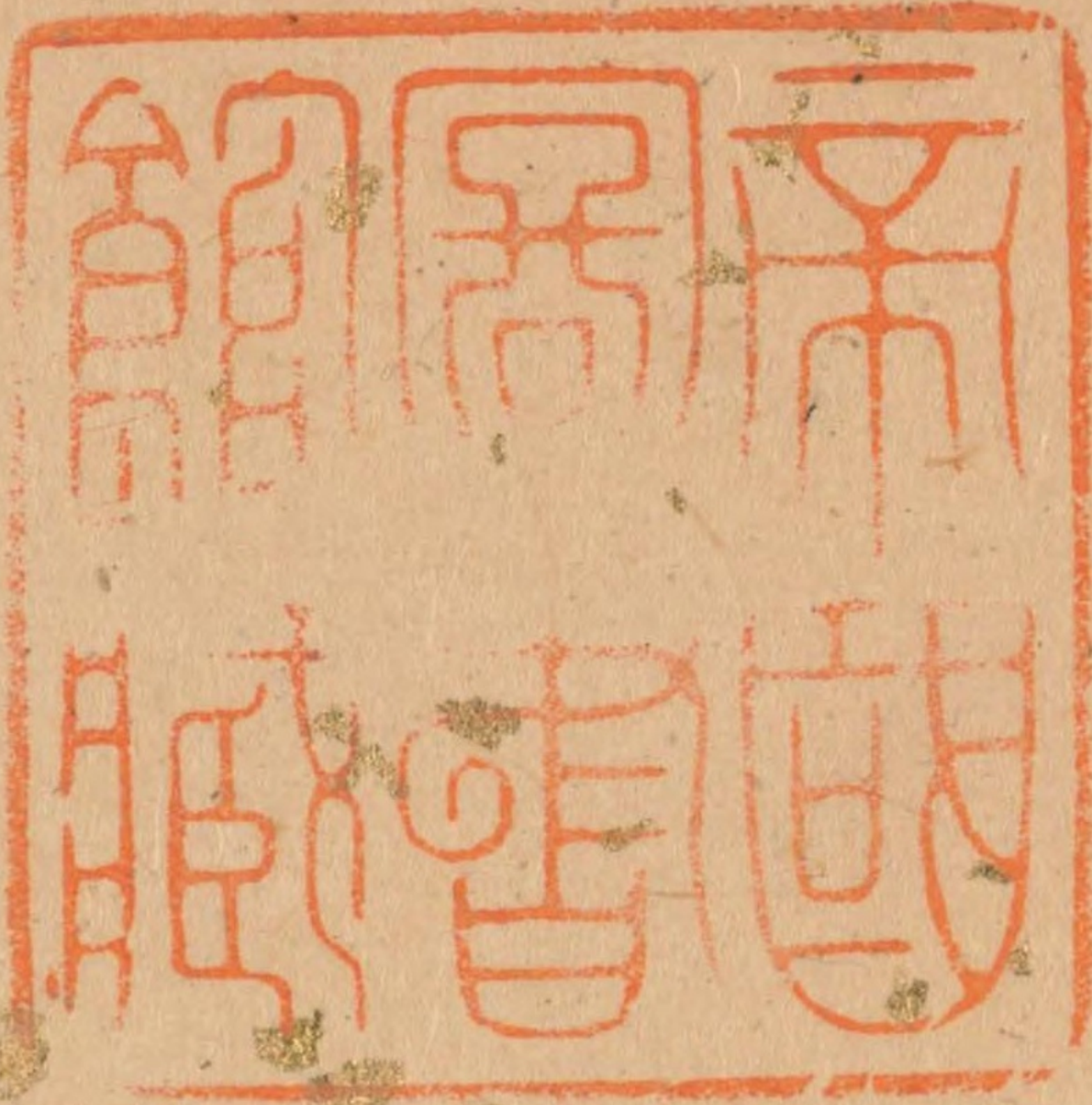


国立国会図書館 タイトル『幕末名家寫真集』 請求記号 寄別6-3-4-7

ガラス使用



国立国会図書館

タイトル『幕末名家寫眞集』 請求記号 寄別6-3-4-7

ガラス使用

島津齊彬



文化六年四月二十日生安政五年七月十六日薨年五十一
文久二年十一月贈從三位權中納言同三年十一月奉祀號照國神社
明治二年十一月贈從一位同十五年十二月爲別格官帶社薩摩鹿児島鎮座
同三十三年五月贈正一位

島津久光



慶應三年五月十四日於二條城撮影

毛利敬親

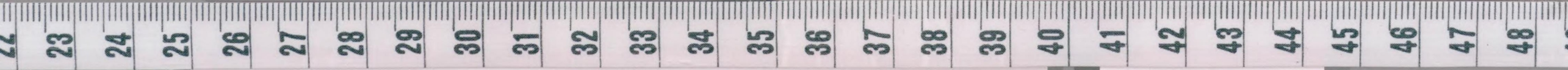


松平慶永



文久二年七月依勅改事總裁職と為る

此寫照慶應三年
五月十四日大樹公召
余與嶋津君輝伊達
子藩松平嚴璋於京師
營中令俱議國事是日
為慰其勞賜酒又出寫
真鏡所俾描四人象者
也故裝以為小屏書其
由於背云春嶽永識



京都守護職中支久三年八月五日京都に於て馬揃
天覧ありし前の行装なりと傳ふ



松平容保
會津藩主
肥後守



伊達慶邦
仙臺藩主
陸奥守



本影は明治元年箱館在陣中軍装の姿なり



松平定敬

桑名藩主
越中守



上杉齊憲

米澤藩主
左近衛中將

松平直克



文久三年十月二日改事終裁職となり幕政を總ふ

河井継之助

秋義



秋義、藩政を學び殊績あり戊辰の役藩兵を
總て官兵に抗戦し頗る畏憚せらるる勢なく戦傷
遂に死す翌年叛逆首謀に擬して追討せらる

牧野忠恭

長岡藩主



宗重正



文久三年十二月、幕府時、事、燕、難、に、處、し、偶々、藩、内、の、騷、擾、あ、り、し、
克く内外に對し、侯伯の位を盡せり、又畫に堪能き

南部利剛



水野忠徳

癡雲



近藤勇

昌宜



勇出て幕府に仕へ新撰組の長たり京攝の間に往來し勇敢當時に名あり
戊辰四月江戸板橋に於て捕斬せらる

桐野利秋



徳川

民部大輔



山高石見守



民部大輔の博輔たり

向山隼人正



小栗上野介

勘定奉行



勝
麟
太
郎

安房守
義邦



伊
藤
圭
次



吉田松陰母
杉瀧子



松陰兄
杉民治



松陰弟
杉敏三郎



敏三郎の容貌最も松陰に酷似すと云ふ





松陰三妹

文子

後 榎取美和子



吉田松陰長妹 千代子

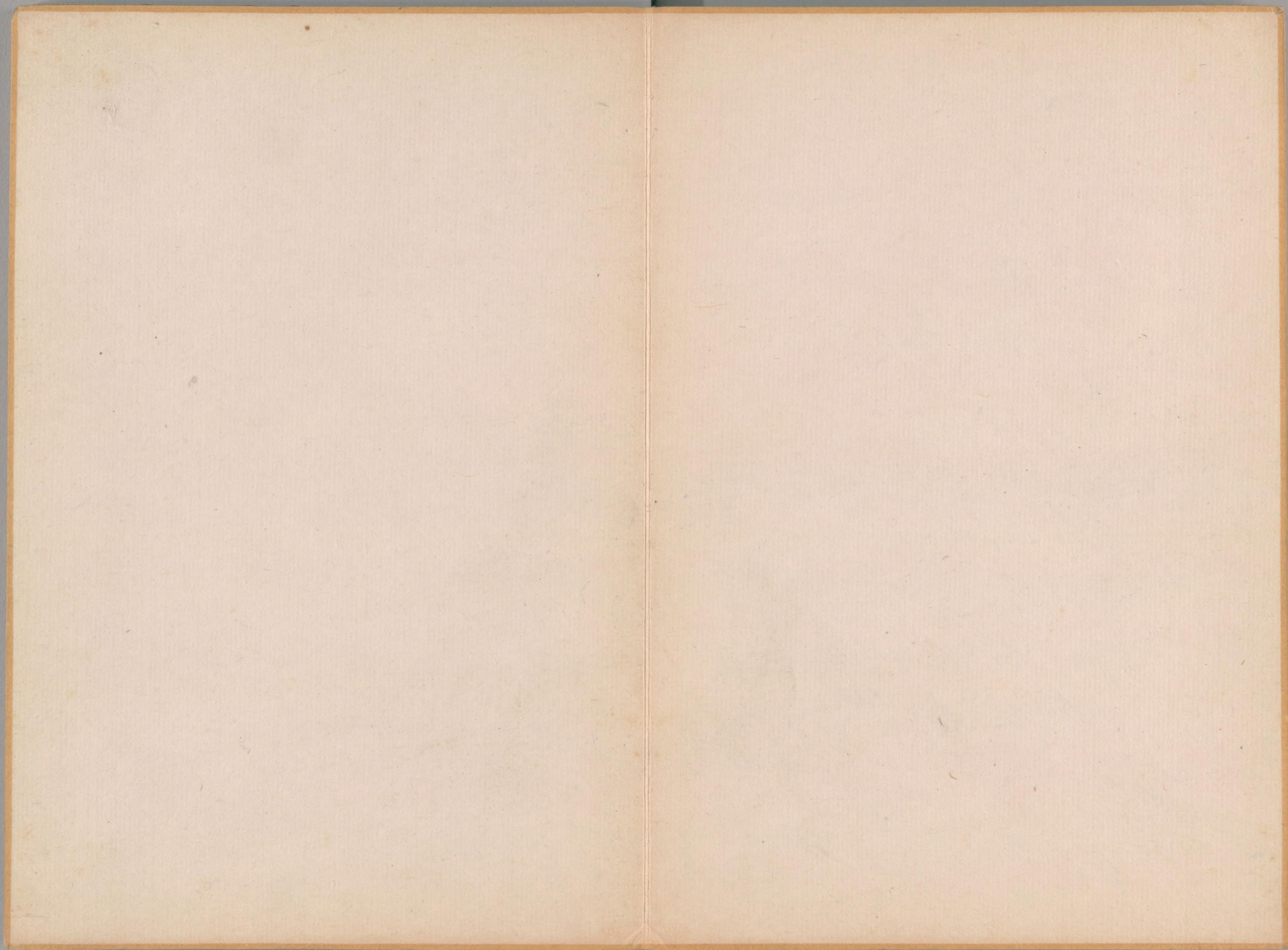
後 兒玉芳子



松陰次妹

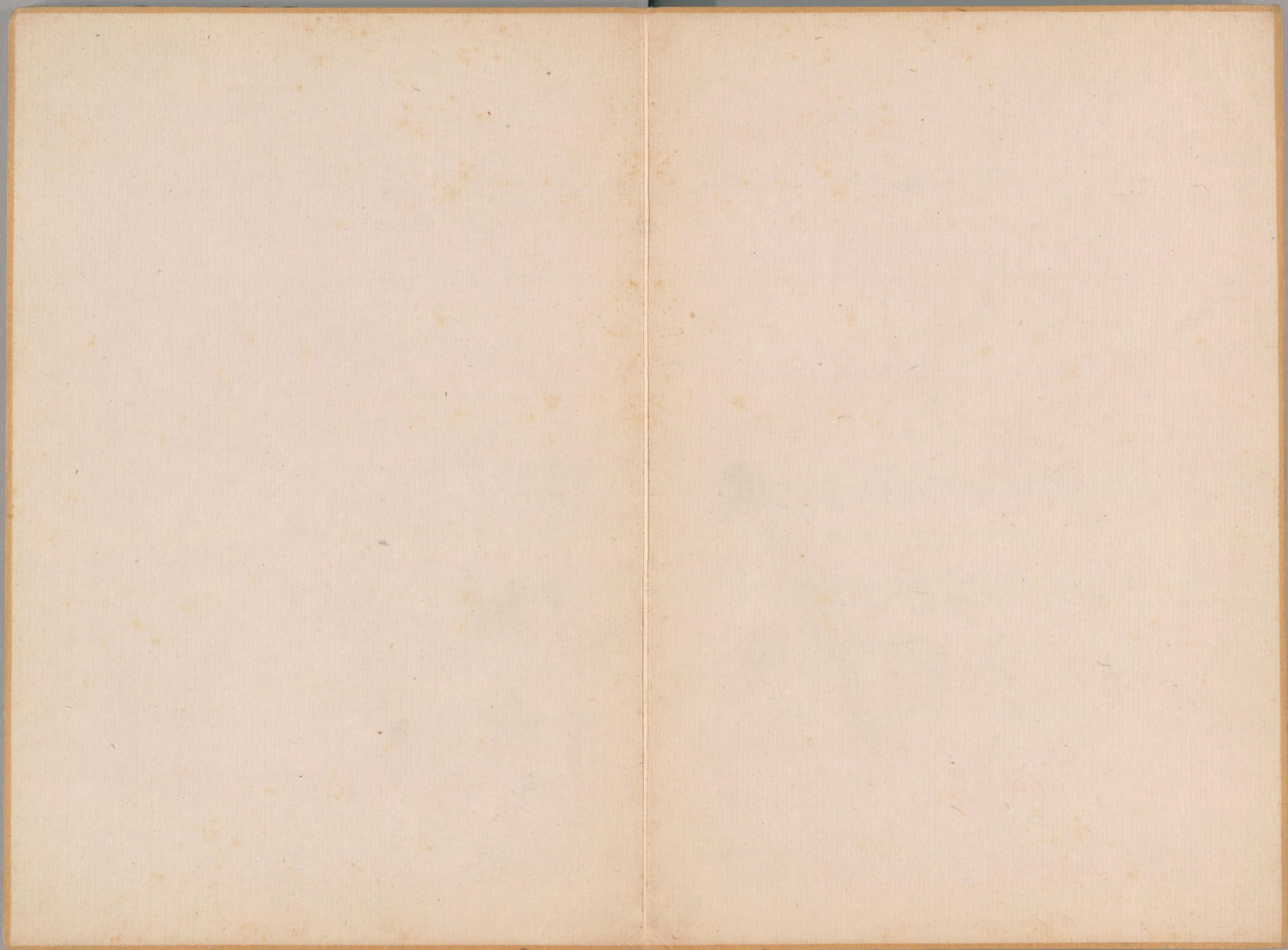
壽子

後 榎取壽子



国立国会図書館 タイトル『幕末名家寫眞集』 請求記号 寄別6-3-4-7

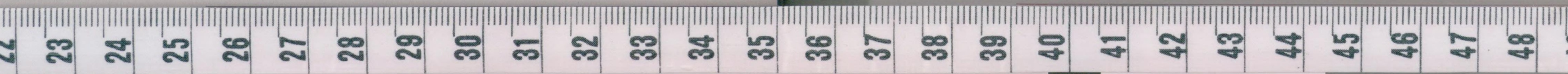
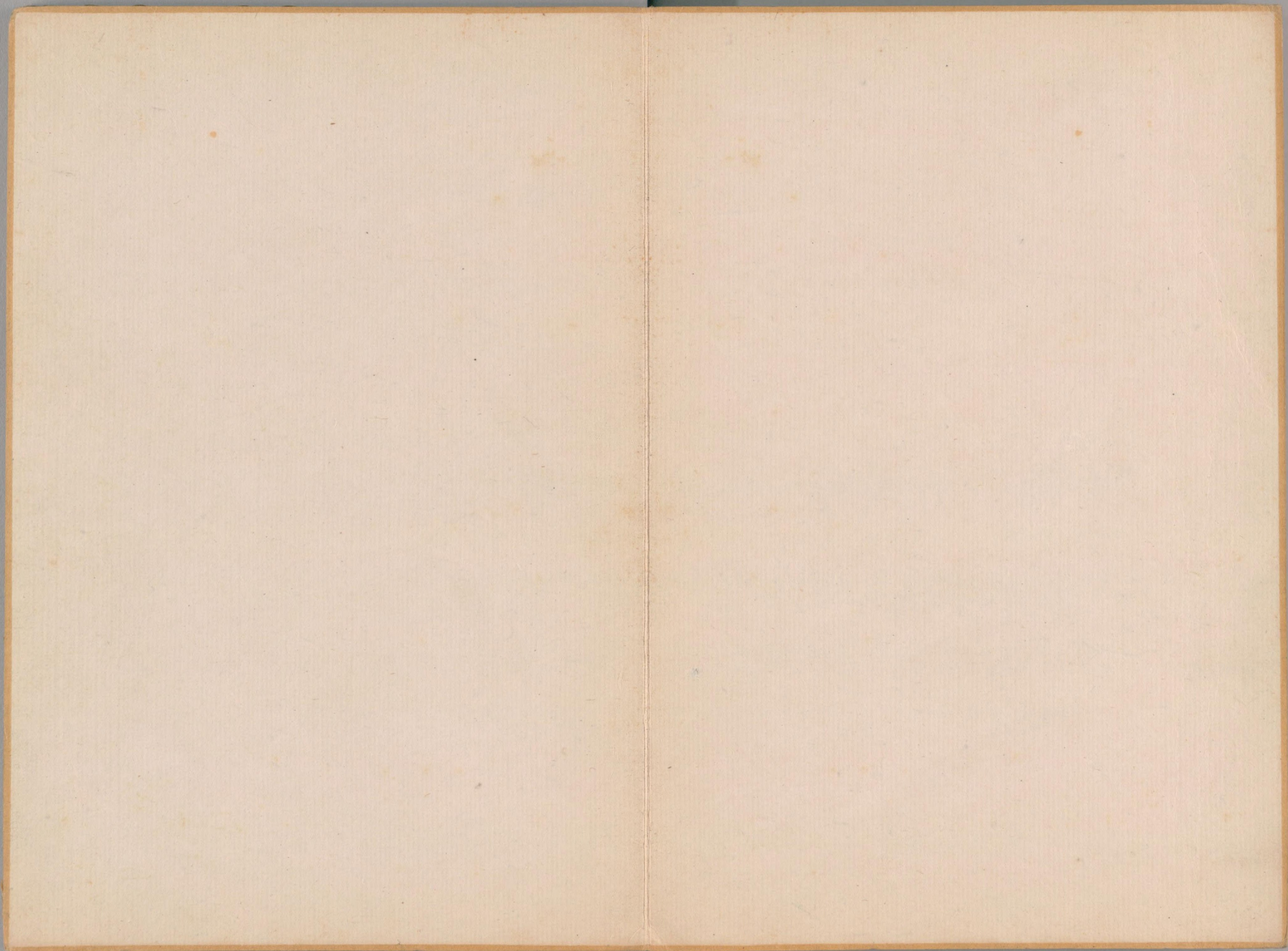
ガラス使用



国立国会図書館

タイトル『幕末名家寫眞集』 請求記号 寄別6-3-4-7

ガラス使用



国立国会図書館 タイトル『幕末名家寫眞集』 請求記号 寄別6-3-4-7

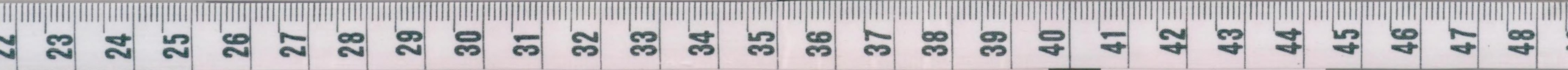
ガラス使用

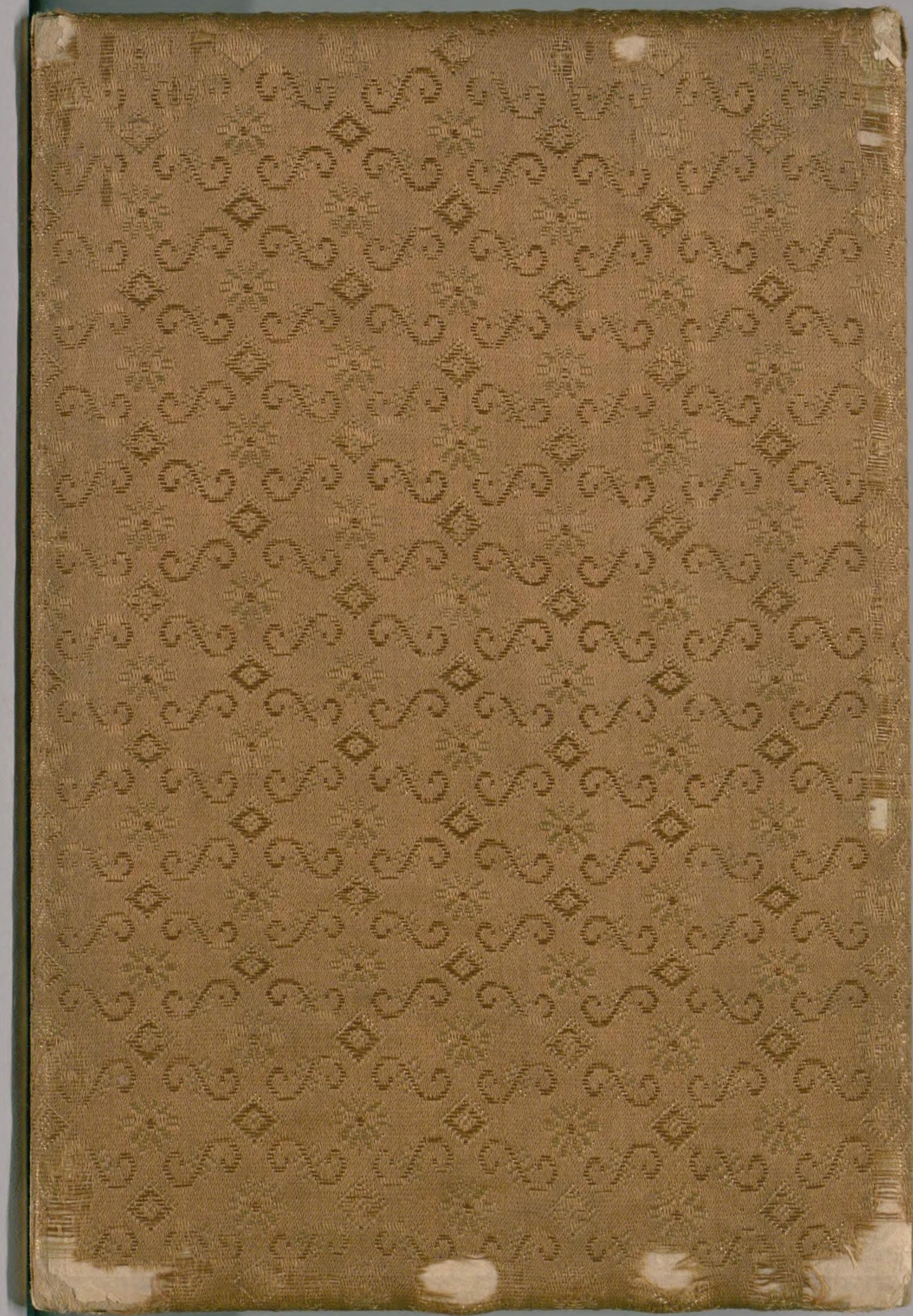
6-3
4-7

尾高三郎書

文政九年 三 四

十
ス
瓦





国立国会図書館

タイトル『幕末名家寫眞集』 請求記号 寄別6-3-4-7

ガラス使用